

## 荒行

11月1日から近所の中山法華経寺で100日間の荒行が始まっている。修行僧は100日間、俗世間から隔離された生活をおくるが、音だけは隔離されていない。朝晩、太鼓の音が我が家にも聞こえてくる。写真は我が家から眺める法華経寺の五重塔。すぐそばの電線が目障りだ。塔の右にあるのが「泣き銀杏」。木のそばにはその由緒が延べられているがここでは割愛。秋も深まり色づき始めている。

2020.11.15 HT

